

浙江文叢

邵晉涵集

〔第五冊〕

浙江出版聯合集團
浙江古籍出版社

浙江文叢

邵晉涵集

〔第五冊〕
舊五代史考異（一）

〔清〕邵晉涵 著 李嘉翼 祝鴻杰 點校

浙江出版聯合集團
浙江古籍出版社

目錄

卷第一

梁書第一		(二〇七)	梁書第七		(二三五)
太祖紀一		(二〇七)	太祖紀七		(二三五)
梁書第二		(二一六)	梁書第八		(二四〇)
太祖紀二		(二一六)	末帝紀上		(二四〇)
梁書第三		(二二四)	梁書第九		(二四四)
太祖紀三		(二二四)	末帝紀中		(二四四)
梁書第四		(二二七)	梁書第十		(二四七)
太祖紀四		(二二七)	末帝紀下		(二四七)
梁書第五		(二三〇)	梁書第十一		(二四九)
太祖紀五		(二三〇)	后妃列傳		(二四九)
梁書第六		(二三三)	梁書第十二		(二五二)
太祖紀六		(二三三)	宗室列傳		(二五二)
			梁書第十三		(二五五)

朱瑄傳		(二五五)	韓建傳		(二六八)
朱瑾傳		(二五七)	李罕之傳		(二六九)
楊行密傳		(二五七)	馮行襲傳		(二七一)
時溥傳		(二五九)	孫德昭傳		(二七二)
王師範傳		(二六〇)	趙克裕傳		(二七三)
劉知俊傳		(二六一)	梁書第十六		(二七三)
楊崇本傳		(二六二)	葛從周傳		(二七三)
蔣殷傳		(二六三)	謝彥章傳		(二七四)
張萬進傳		(二六三)	胡真傳		(二七五)
梁書第十四		(二六四)	張歸霸傳		(二七五)
羅紹威傳		(二六四)	張歸厚傳		(二七五)
趙犖傳		(二六六)	梁書第十七		(二七六)
趙昶傳		(二六七)	成汭傳		(二七六)
趙羽傳		(二六七)	杜洪鍾傳		(二七七)
王珂傳		(二六七)	田頴朱延壽傳		(二七八)
梁書第十五		(二六八)	趙匡凝傳		(二八一)

張佖傳		(二八二)	李讜傳		(二九二)
雷滿傳		(二八二)	李重裔傳		(二九二)
梁書第十八		(二八三)	梁書第二十		(二九二)
張文蔚傳		(二八三)	司馬鄴傳		(二九二)
薛貽矩傳		(二八三)	劉捍傳		(二九二)
張策傳		(二八四)	王敬墓傳		(二九三)
杜曉傳		(二八四)	馬嗣勳傳		(二九三)
敬翔傳		(二八五)	張存敬傳		(二九四)
李振傳		(二八六)	寇彥卿傳		(二九四)
梁書第十九		(二八七)	梁書第二十一		(二九五)
氏叔綜傳		(二八七)	龐師古傳		(二九五)
朱友恭傳		(二八八)	霍存傳		(二九六)
王重師傳		(二八九)	符道昭傳		(二九七)
朱珍傳		(二九〇)	徐懷玉傳		(二九七)
李思安傳		(二九〇)	郭言傳		(二九七)
鄧季筠傳		(二九二)	李唐賓傳		(二九八)

王虔裕傳……………(二九八)

孫隲傳……………(三〇九)

劉康乂傳……………(二九八)

杜荀鶴傳……………(三〇九)

王彥章傳……………(二九八)

羅隱傳……………(三一〇)

賀德倫傳……………(三〇〇)

仇殷傳……………(三一二)

梁書第二十二……………(三〇〇)

卷第二

楊師厚傳……………(三〇〇)

唐書第一……………(三二五)

牛存節傳……………(三〇一)

武皇紀上……………(三二五)

王檀傳……………(三〇三)

唐書第二……………(三二一)

梁書第二十三……………(三〇四)

武皇紀下……………(三二一)

劉鄩傳……………(三〇四)

唐書第三……………(三二六)

賀瓌傳……………(三〇五)

莊宗紀一……………(三二六)

康懷英傳……………(三〇六)

唐書第四……………(三三一)

王景仁傳……………(三〇六)

莊宗紀二……………(三三一)

梁書第二十四……………(三〇八)

唐書第五……………(三三四)

李挺傳……………(三〇八)

莊宗紀三……………(三三四)

盧曾傳……………(三〇八)

唐書第六……………(三三六)

莊宗紀四		(一三三六)	明宗紀四		(一三五七)
唐書第七		(一三三八)	唐書第十五		(一三六〇)
莊宗紀五		(一三三八)	明宗紀五		(一三六〇)
唐書第八		(一三三九)	唐書第十六		(一三六二)
莊宗紀六		(一三三九)	明宗紀六		(一三六二)
唐書第九		(一三四四)	唐書第十七		(一三六五)
莊宗紀七		(一三四四)	明宗紀七		(一三六五)
唐書第十		(一三四八)	唐書第十八		(一三六八)
莊宗紀八		(一三四八)	明宗紀八		(一三六八)
唐書第十一		(一三五二)	唐書第十九		(一三六九)
明宗紀一		(一三五二)	明宗紀九		(一三六九)
唐書第十二		(一三五四)	唐書第二十		(一三七二)
明宗紀二		(一三五四)	明宗紀十		(一三七二)
唐書第十三		(一三五六)	唐書第二十一		(一三七五)
明宗紀三		(一三五六)	閔帝紀		(一三七五)
唐書第十四		(一三五七)	唐書第二十二		(一三七七)

末帝紀上		(二三七)	李存信傳		(二四二)
唐書第二十三		(二三八)	唐書第二十九		(二四二)
末帝紀中		(二三八)	李存孝傳		(二四二)
唐書第二十四		(二三八)	李存進傳		(二四二)
末帝紀下		(二三八)	漢韶傳		(二四二)
唐書第二十五		(二八五)	李存賢傳		(二四三)
后妃列傳		(二八五)	唐書第三十		(二四四)
唐書第二十六		(二九一)	王鎔傳		(二四四)
宗室列傳上		(二九一)	王處直傳		(二四六)
唐書第二十七		(二九三)	王都傳		(二四六)
宗室列傳下		(二九三)	唐書第三十一		(二四七)
唐書第二十八		(二九九)	康君立傳		(二四七)
李嗣昭傳		(二九九)	史建瑭傳		(二四七)
李繼韜傳		(四〇〇)	李承嗣傳		(二四八)
裴約傳		(四〇〇)	史儼傳		(二四八)
李嗣恩傳		(四〇〇)	盖寓傳		(二四九)

唐書第三十二		(一四〇)	烏震傳		(一四二)
周德威傳		(一四〇)	王瓚傳		(一四二)
符存審傳		(一四一)	張溫傳		(一四二)
符彥超傳		(一四二)	唐書第三十六		(一四三)
唐書第三十三		(一四三)	李襲吉傳		(一四三)
郭崇韜傳		(一四三)	王緘傳		(一四三)
唐書第三十四		(一四五)	李敬義傳		(一四四)
趙光逢傳		(一四五)	盧汝弼傳		(一四五)
趙光允傳		(一四六)	李德林傳		(一四六)
鄭珏傳		(一四七)	蘇循傳		(一四六)
崔協傳		(一四七)	唐書第三十七		(一四六)
李琪傳		(一四八)	安金全傳		(一四六)
唐書第三十五		(一四九)	安元信傳		(一四七)
丁會傳		(一四九)	安重霸傳		(一四七)
閻寶傳		(一四〇)	劉訓傳		(一四八)
符習傳		(一四〇)	袁建豐傳		(一四九)

西方鄴傳		(一四二九)	高行珪傳		(一四四二)
唐書第三十八		(一四三〇)	王思同傳		(一四四二)
孟方立傳		(一四三〇)	索自通傳		(一四四三)
張文禮傳		(一四三二)	唐書第四十二		(一四四三)
董璋傳		(一四三二)	安重誨傳		(一四四三)
唐書第三十九		(一四三三)	朱宏昭傳		(一四四四)
張全義傳		(一四三三)	朱洪實傳		(一四四四)
朱友謙傳		(一四三七)	康義誠傳		(一四四五)
唐書第四十		(一四三八)	藥彥稠傳		(一四四五)
霍彥威傳		(一四三八)	唐書第四十三		(一四四六)
王晏球傳		(一四三九)	豆盧革傳		(一四四六)
朱漢賓傳		(一四四〇)	盧程傳		(一四四六)
劉玘傳		(一四四一)	趙鳳傳		(一四四七)
周知裕傳		(一四四一)	李愚傳		(一四四七)
唐書第四十一		(一四四一)	任圜傳		(一四四八)
李建及傳		(一四四二)	唐書第四十四		(一四四九)

薛廷珪傳		(一四九)	劉延朗傳		(一四七)
崔沂傳		(一五〇)	唐書第四十六		(一四七)
劉岳傳		(一五〇)	元行欽傳		(一四七)
封舜卿傳		(一五一)	夏魯奇傳		(一四八)
竇夢徵傳		(一五二)	李嚴傳		(一四九)
歸藹傳		(一五二)	李仁矩傳		(一四九)
孔邈傳		(一五二)	康君立傳		(一五〇)
張文寶傳		(一五三)	張敬達傳		(一五〇)
陳乂傳		(一五三)	唐書第四十七		(一六一)
劉贊傳		(一五三)	馬郁傳		(一六一)
唐書第四十五		(一五四)	司空頊傳		(一六一)
張憲傳		(一五四)	馬縞傳		(一六二)
王正言傳		(一四五)	張格傳		(一六二)
崔貽孫傳		(一四五)	許寂傳		(一六三)
孟鵠傳		(一五六)	周玄豹傳		(一六三)
劉延皓傳		(一五六)	唐書第四十八		(一六三)

張承業傳 (一四六三)

高祖紀二 (一四七八)

馬紹宏傳 (一四六五)

晉書第三 (一四八一)

孟漢瓊傳 (一四六五)

高祖紀三 (一四八一)

唐書第四十九 (一四六六)

晉書第四 (一四八四)

毛璋傳 (一四六六)

高祖紀四 (一四八四)

段凝傳 (一四六六)

晉書第五 (一四八六)

孔謙傳 (一四六七)

高祖紀五 (一四八六)

唐書第五十 (一四六八)

晉書第六 (一四八九)

康延孝傳 (一四六八)

高祖紀六 (一四八九)

朱守殷傳 (一四六八)

晉書第七 (一四九三)

楊立傳 (一四六九)

少帝紀一 (一四九三)

張虔釗傳 (一四六九)

晉書第八 (一四九六)

卷第三

少帝紀二 (一四九六)

晉書第一 (一四七五)

晉書第九 (一四九九)

高祖紀一 (一四七五)

少帝紀三 (一四九九)

晉書第二 (一四七八)

晉書第十 (一五〇二)

少帝紀四		(一五〇一)	劉昫傳		(一五二一)
晉書第十一		(一五〇四)	馮玉傳		(一五二二)
少帝紀五		(一五〇四)	晉書第十六		(一五二三)
晉書第十二		(一五〇七)	趙在禮傳		(一五二三)
后妃列傳		(一五〇七)	馬全節傳		(一五二三)
晉書第十三		(一五一一)	張筠傳		(一五二四)
宗室列傳		(一五一一)	張錢傳		(一五二四)
晉書第十四		(一五二四)	華溫琪傳		(一五二五)
景延廣傳		(一五二四)	安元信傳		(一五二五)
張希崇傳		(一五二六)	張朗傳		(一五二五)
王庭允傳		(一五二七)	田武傳		(一五二六)
史匡翰傳		(一五二七)	相里金傳		(一五二六)
李從璋傳		(一五二八)	晉書第十七		(一五二七)
晉書第十五		(一五二八)	房知溫傳		(一五二七)
桑維翰傳		(一五二八)	王建立傳		(一五二八)
趙瑩傳		(一五二二)	康福傳		(一五二九)

安彥威傳 (一五二九)

李周傳 (一五三〇)

張從訓傳 (一五三〇)

晉書第十八 (一五三一)

姚顗傳 (一五三一)

呂琦傳 (一五三二)

史圭傳 (一五三二)

盧導傳 (一五三二)

鄭韜光傳 (一五三三)

王權傳 (一五三三)

晉書第十九 (一五三四)

盧質傳 (一五三四)

李專美傳 (一五三四)

崔稅傳 (一五三五)

薛融傳 (一五三五)

曹國珍傳 (一五三六)

趙熙傳 (一五三六)

尹玉羽傳 (一五三六)

鄭雲叟傳 (一五三七)

晉書第二十 (一五三七)

葛從簡傳 (一五三七)

潘環傳 (一五三八)

方太傳 (一五三八)

何建傳 (一五三九)

張廷蘊傳 (一五四〇)

郭金海傳 (一五四〇)

李彥珣傳 (一五四一)

晉書第二十一 (一五四一)

皇甫遇傳 (一五四一)

王清傳 (一五四二)

梁漢璋傳 (一五四二)

盧順密傳 (一五四二)

周瓌傳		(一五四三)	李金全傳		(一五五一)
沈贊傳		(一五四三)	晉書第二十四		(一五五二)
吳巒傳		(一五四三)	安重榮傳		(一五五二)
晉書第二十二		(一五四四)	安從進傳		(一五五三)
孔崇弼傳		(一五四四)	張彥澤傳		(一五五四)
張繼祚傳		(一五四四)	趙德鈞傳		(一五五四)
劉遂清傳		(一五四五)	趙延壽傳		(一五五五)
劉繼勳傳		(一五四五)	張礪傳		(一五五六)
程受謙傳		(一五四五)	蕭翰傳		(一五五七)
程遜傳		(一五四六)	劉晞傳		(一五五七)
馬重績傳		(一五四六)	崔廷勳傳		(一五五七)
晉書第二十三		(一五四六)	卷第四		
范延光傳		(一五四六)	漢書第一		(一五六一)
楊光遠傳		(一五四八)	高祖紀上		(一五六一)
楊承勳傳		(一五四九)	漢書第二		(一五六四)
盧文進傳		(一五四九)	高祖紀下		(一五六四)

漢書第三		(一五六八)	史弘肇傳		(一五八〇)
隱帝紀上		(一五六八)	楊邠傳		(一五八一)
漢書第四		(一五七〇)	王章傳		(一五八一)
隱帝紀中		(一五七〇)	李業附傳		(一五八二)
漢書第五		(一五七一)	閻晋卿傳		(一五八二)
隱帝紀下		(一五七一)	後贊傳		(一五八三)
漢書第六		(一五七四)	劉銖傳		(一五八三)
后妃列傳		(一五七四)	漢書第十		(一五八四)
漢書第七		(一五七五)	李崧傳		(一五八四)
宗室列傳		(一五七五)	蘇逢吉傳		(一五八五)
漢書第八		(一五七八)	李鱗傳		(一五八六)
劉審交傳		(一五七八)	龍敏傳		(一五八六)
劉在明傳		(一五七八)	張允傳		(一五八六)
馬萬傳		(一五七九)	漢書第十一		(一五八七)
白再榮傳		(一五七九)	杜重威傳		(一五八七)
漢書第九		(一五八〇)	李守貞傳		(一五八八)

趙思綰傳		(一五八九)	世宗紀四		(一六一)
周書第一		(一五九二)	周書第九		(一六三)
太祖紀一		(一五九二)	世宗紀五		(一六三)
周書第二		(一五九四)	周書第十		(一六七)
太祖紀二		(一五九四)	世宗紀六		(一六七)
周書第三		(一五九五)	周書第十一	本紀第十一	(一六四)
太祖紀三		(一五九五)	恭帝紀		(一六四)
周書第四		(一五九七)	周書第十二	本紀列傳第一	(一六五)
太祖紀四		(一五九七)	后妃		(一六五)
周書第五		(一六〇〇)	周書第十三	本紀列傳第二	(一六七)
世宗紀一		(一六〇〇)	宗室		(一六七)
周書第六		(一六〇五)	周書第十四		(一六九)
世宗紀二		(一六〇五)	高行周傳		(一六九)
周書第七		(一六〇七)	安審琦傳		(一六三〇)
世宗紀三		(一六〇七)	李從敏傳		(一六三〇)
周書第八		(一六一)	鄭仁誨傳		(一六三一)